

指定管理者モニタリング結果報告書（令和５年度分）

- ・施設名 ：手島自然教育センター
- ・施設所管部課：市民生活部生活環境課広島市民センター
- ・指定管理者 ：特定非営利活動法人 石の里広島

区 分		内 容
実施時期		定期モニタリング：令和６年３月２９日（金）午後１時～ 随時モニタリング：必要に応じて実施
実施方法		定期モニタリング：事業報告書等を受け取り、聞き取り調査を実施 随時モニタリング：毎月の業務報告書を基に、聞き取り調査を実施
実施結果	① 施設の状況	建築後約４０年が経過した建物は全般的な老朽化と耐震不足により、今年度、耐震他改修工事等を実施。工事完了後、令和６年６月再開予定。
	① 施設の利用状況	令和５年度利用者数 197 人 利用料収入 140,500 円 (令和４年度利用者数 422 人 利用料収入 349,600 円) (参考：コロナ禍前令和元年度 利用者数 1,035 人 利用料収入 765,200 円) 利用者数及び利用料収入は、耐震改修工事着手の８月から休館とし、利用や宿泊に制限が生じたため、昨年度を大きく下回った。
	③施設利用者の意向把握と対応	利用者対象のアンケート実施や聞き取りにより、利用者ニーズの把握に努めた。
	④ 管理体制	職員４人体制（手島：３人/本部：１人）にて管理。 NP0 石の里広島を母体に、地元である手島住民主体で管理運営している。 より安心して快適に利用できる施設管理、受け入れできる運営体制を構築している。
	⑤ 管理経費	事業計画書の範囲内の経費で管理されている。専門的な業務は業者委託し、清掃等の業務は職員が実施し経費削減が図れている。利用者数の回復によって利用料収入が確保できれば、安定した施設維持管理費等を確保できる。
	⑥ 緊急時の対応について	基本的に管理人が緊急時対応を行うが、大規模災害時は地元関係者（消防団）へ協力を要請し、迅速な対応ができる体制としている。
	⑦ そ の 他 (指定管理者の業務遂行能力等)	指定管理者の財務状況に大きな問題はなく、指定管理業務の継続的实施に支障はない。ただ、本部と施設に物理的距離が有り、本部が運営する事業が多岐にわたるため、地元自治会と密な連携が取りづらい。このため、地元を中心として持続可能な運営体制の構築と業務遂行能力の向上が求められる。
	⑧ 改善指示事項	・施設の予約において、インターネット予約や電話対応に漏れのないよう、迅速かつ正確な受付体制に見直すこと。 ・利用者に対し、施設内での感染症防止対策に努めるとともに、利用者の健康状態の確認等を継続して実施すること。 ・施設内の剪定業務を定期的に行い、施設維持管理に努めること。
実施結果に対する所管課の意見		概ね良好に運営されている。指定管理者に、施設を適切に管理できる職員の育成と地元住民の運営管理体制の強化を求める。ホームページ等各種媒体を活用し、利用者増加と島の活性化に繋がる取り組みを進める。
今後の施設管理に反映(改善)する事項		・指定管理者との情報共有を綿密に行い、利用者ニーズを反映した施設運営、改善に努める。 ・移住者等を中心に新規事業の検討や施設の利便性を高める運営の改善を、随時協議して進める。 ・宿泊施設としての安全確保のため、緊急を要する修繕は速やかに行い、備品整備等は随時協議して進める。

